



台風が沢山やってくる季節になりました。台風は赤道付近の海上で多く発生しますが、今年は海水温が高いため、例年に比べて発生しやすくなっているそうです。台風26号が発生し、今晚か明日にも近畿地方にやってきそうです。大災害にならないように願っています。

日々の変化には気づきにくいもの (9月30日朝礼での話し)

先日、私立高等学校の先生が学校に来られました。皆さんは気づかないでしょうが高等学校の先生が頻繁に来校されています。その折りに、「随分と生徒さんが落ち着いてきましたね」と褒めていただきました。どんなところで感じるのですかと尋ねると、校門を入ってきたときの雰囲気、玄関に入ってきた時の校舎内の物音、そして、休み時間の様子を見てと言われました。正直なところ「そんなに大袈裟に褒められるほどではないのになあ」というのが実感でしたが、褒めてもらうと嬉しいものです。

ところで、私自身は気がつかなかったけれど、以前より校内の様子が良くなったなど思えることが結構あります。例えば、チャイム着席の定着度や授業中の様子、そして姿勢・私語等です。教室内の掲示物やゴミ箱、床の汚れ方、机の並び方も大事ですね。加えて、お客様がこられた時に「こんにちは」と挨拶してくれると完璧で、学校の印象は随分良くなります。

高等学校の先生は二〜三ヶ月に一度の間隔で常陽中学校を訪問されますから、常陽中学校の変化を敏感に感じられたのでしょう。皆さんも学習やスポーツ、そして習い事などを例に取ってみると思い当たることはありませんか。毎日取り組んでいるといつの間にかできるようになっていたとか、目標のタイムを超えることができたとかいう経験はありませんか。日々の積み重ねはほんの僅かでも、何ヶ月かたてば目に見える良い変化が現れてくるものです。

私は皆さんや常陽中学校が褒められると嬉しく感じますし自信を持つことができます。まだまだ課題は多いですが、素直に喜びたいと思います。

3年生の全国学力量習状況調査結果

4月24日に実施した全国学力量習状況調査結果が出ました。調査内容は国語A(主として知識)、国語B(主として活用)、数学A(主として知識)、数学B(主として活用)、及び学習状況調査でした。

まず学力は平均正答率(%)として表示されていますが、兵庫県や全国の平均と比較して国語A・B調査はそれぞれ5%以上低く、数学A・B調査はともに10%前後低いという大変心配な結果でした。特に数学が低く、課題も沢山見つかっています。数学A調査問題では正答数が36問中10問以下の人が突出して多いこと、B問題でも16問中3問以下の人が大変多かったです。あらためて長文問題であっても題意を理解する力や数学的な考え方を身につける必要性を感じます。

学習状況調査結果で気になった点は、起床・就寝時間です。全国や兵庫県平均と比較して朝7時までに起きる人が30%少ないことです。当然、就寝時刻が0時をまわる人が多くなっています。予習・復習をしている人が10%程少なく、苦手教科の強化をしている人も10%以上少ないこと、さらにテストで間違えた問題を勉強し直す人が10%以上少ないなど、日々の学習をおろそかにしている様子が見られました。一言で言うとまだまだ学習習慣のついていない人が多いと言えるでしょう。そんな人は大いに反省して下さい。

一方、授業中に自分の考えを発表したり、生徒同士で話し合う機会が少ないなど教師側の反省点もありました。平成27年度の公立高等学校入学者選抜から学区が拡大されます。学校でも対策を取らねばなりません。生徒も皆さんの意識を変えて下さい。これからが正念場です。